舞台芸術創造セミナー

舞台作品における音楽のあり方をめぐって

講座と実践の両面から

愛知県芸術劇場では、年間を通じて舞台芸術に携わる様々な人材を養成するた めの研修プログラム「舞台芸術人材養成ラボ」を実施しています。

舞台芸術人材養成ラボ

実践実習プログラム:舞台芸術インターン 職場体験プログラム 技能習熟プログラム:劇場職員セミナ

創造制作プログラム:舞台芸術創造セミナ

舞台芸術創造セミナーでは、新しい舞台作品の創造に向けて<u>、関わる誰もが知っ</u> ておくべき舞台技術などを学ぶ実習やクリエイション・ワークショップなどを 行っています。今回は音楽と音響に焦点を当てた講座です。



会場

愛知県芸術劇場 大リハーサル室

講師

港大尋(作曲家・ピアニスト・シンガーソンングライター)

ゲストミュージシャン

大村太一郎 (コントラバス・チェロ・打楽器奏者)

この講座は、ひろく舞台芸術に関わろうとする方のための音楽 を中心としたセミナーとワークショップです。舞台上で音楽を どう扱っていけばいいのか、音楽家のような専門的な知識がな いと何かと不安になるものです。また音響機材や録音機材につ いての知識や経験がないと、話が分からずに困惑してしまうこ とも多々あるでしょう。この4日間の講座は、理念的な側面と 実践的な側面の両側から舞台上の音楽についてみっちりと考え、 また実際にショートピースを製作し、受講者同士の合評などを 交えながらフレキシブルに進行していきます。 ――― 港大尋

港大尋 (みなと おおひろ)

作曲家・ピアニスト・シンガーソンングライター

バンド「ソシエテ・コントル・レタ」を 率い、作曲家として合唱<u>曲、器楽曲、劇</u> 音楽、ダンスや映像のための音楽作品を 書き、またシンガーソングライターとし て活動する。代表作に「瞼を閉じれば無 重力の声色が」(混声四部合唱と室内 アノソロ曲)など。最新作CDに「24



作品に「ひらひらの生」「O点の世界」「ソシエテ with 金時鐘」「届くことのな い 12 通の手紙」「がやがやのうた」「声とギター」など。著書に『記憶表現論』(共 著)がある他、評論などをさまざまな媒体に寄稿。東京芸大・京都造形芸大な ど非常勤を経て、現在、学園坂スタジオ・プログラムディレクター。

プログラム

基礎講座(舞台作品の「音楽」とは?)

2月21日(水)・22日(木) 18:00-21:00

舞台作品での「音楽」の位置づけ、作曲や選曲の考え方、機材の基礎知識。

基礎実践(グループでのデモ作品創り)

2月27日(火) - 28日(水) 16:00-21:00

コンセプト固め、録音・編集等によるデモ作品創り、発表と講評。

①ゲストミュージシャンと対話しながら音楽を創り録音、

② 生音や素材の音を録音・編集

③自分のPCのDAWソフトを用いて音楽製作、

などを個人やグループ別で行う。いずれも音楽家や音響担当スタッフと 打ち合わせをしながら進めます。

募集概要

コース	受講対象者	定員	受講料	備考
A 基礎講座 (2日間)	舞台芸術の創造に関わり、 音楽や音響に関心のある方。 音楽家、演出家、振付家、 役者、ダンサー、制作者など。	30⋏	1,000用	2日間とも参加 できる方に限る。
基礎講座 & 基礎実践 (4日間)	舞台芸術の創造に音楽や音響担当として関わる方。 特に音楽や音響の製作に携わる作曲家、演奏家、音響担当者など。	15↓	3,000ฅ	4 日間とも参加 できる方を優先。 応募は3 日以上 参加できる方に 限る。

申込み方法

①参加コース、②お名前、③ご連絡先(電話番号)、④自己紹介(これまでの舞台芸 術に関わる履歴、演奏できる楽器や関係ありそうな技術、持参できる楽器や機材、 このセミナーでやりたいことなどを簡単に)、⑤参加日程をご記入の上、下記まで メールにてお申込みください。グループでも参加可能です。その場合は参加者全員 の自己紹介を簡単に書いてください。

申込締切:2月12日(月·休) E-mail ws6@aaf.or.jp

応募多数の場合は、自己紹介、参加可能日程をもとに選考いたします。

*お預かりした個人情報は、愛知県芸術劇場(公益財団法人愛知県文化振興事業団)にて厳重に管理し、 本事業を運営するために使用し、それ以外には使用しません。



